



やっぱ、この巨大ウイングがそのまま、このエアロのイメージになっている。バンスポとともに、まるで満鉾を伏せたようなノーマルのリヤビューを、見事に引き締めているネ。



まさにDTMを彷彿させるダックテールが鮮烈なオリジナル2本出しマフラー。試作品だけど、コイツはぜひ市販して欲しい逸品。



2段ウイングはもちろん、可変式。TPDで角度が変えられるから、こだわり派にはびったし！



トライアルのオリジナルホイール、ZELDAプレミアム(F8J-18+20:7万3000円/R9J-18+20:7万5000円)にADVANネオバ(F235/40-18 R265/35-18)をセット。ホイールは、名実ともに今、全国的に人気No.1のアイテムだ。



エンジン本体はノーマルだが、タービンをHKS T3Gタービンに交換。ブースト1.1kg/cm²時に約350psを発揮する。ノーマルが270psだから、約80psのアップと言うわけ。これで最高速280km/hは楽勝と言うから、テストが楽しみだ。



オートメッセ大阪では、純金ホイールを履いて登場。無垢のZELDAを24金で金メッキしたものだが、白いボディに金の輝きが映え、注目度はけっこう高かったのだ(もちろん、試作品)。



トライアルオリジナル・レカロ電動シートに合わせて、内装もコーディネート。ビッグセダンのノーマルシートはほとんど電動だから、シート交換にはけっこう迷うところだけど、これなら文句なし！

パフォーマンスCHECK!

実現度	★★★★
お目立ち度	★★★★
流行の予感	★★★★



と言うから、十分と言えは十分か？
まっ、正直言って、現時点では丸目4灯に角張ったバンスポがいまいちフィットしていないが、コイツが角目に変われればもう完璧。確実に前車をどける迫力で、しかも踏めば下手なチューンドカーを追い回す実力を秘めたスーパードリフト・ビッグセダンとして注目を浴びることは間違いない。
定番エアロを身にまとい、「ドレッシェ」を気取るのも、確かにビッグセダンの楽しみ方ではあるが、クルマは元々走るもの。キミも飾りつけに飽きたら、そろそろ、走りを意識してみてもいいんじゃない？